

# 東京慈恵会医科大学 英語

2026年 2月 11日実施

I.

1. (A) 2 (B) 4 (C) 2 (D) 3 (E) 4 (F) 1

2. 4

3. 4

4. 4

5. 3

[解説]

1.

(A) an ( A ), lucky accident とあることから, lucky に近い意味合いの形容詞で, 並列されても不自然でない unexpected が最も適切。

(B) prolong lives by a few more years で「生命をあと数年だけ伸ばす」という意味。expand は, 大きさや数を膨らませるという意味なので不適。ここでの by は差を表す用法。

(C) 難問。be suspended には「(粒子などが) (液体の中・空中などに) 浮かんでいる, 浮遊している」という用法があり, ここではそれが用いられている。「未知の機能を持った, 小型の密集した細胞が膵臓内に浮遊しているのが見つかった」という意味。

(D) 直前の文から, 膵臓を acinar cells (腺房細胞) と islets (ランゲルハンス島) に切り離したことは読み取れるので, 1 か 3 の二択になる。前者を死なせ, 後者のみ残った状態にして実験を試みたという文脈から, より適するのは 3. remains の方であると考えられる。1. portions は「部分」に過ぎないので, 膵臓のどんな部分でもよいことになってしまう。

(E) 空所直後が by ~ の句であることから, 空所には自動詞しか入らない。1, 2, 3 はいずれも他動詞であるため, 不適である。

(F) widespread distribution 「広範囲にわたる (インスリンの) 配布」とあることから, commercial 「商業的な」が最も適する。

2. 糖尿病が腎臓の疾患であると考えられていた理由は, 第 2 段落第 3 文の since 以降に「患者が頻尿になり, その尿は甘い味がしたから」と述べられている。それを端的に言い換えた 4 が正解。

3. 膵臓内に糖尿病を阻止する何らかのものが存在することが確認された方法は, 第 5 段落第 3 文に言及がある。ここで, 「膵臓を完全に切除すると糖尿病が発症したが, 膵臓が十二指腸に消化液を分泌する導管を閉めるだけでは症状が出なかった」と述べられていることから, それを言い換えた 4 が正解。

4. Banting がランゲルハンス島のみから物質を抽出した方法については, 第 6 段落第 3 文に言及がある。ここで, 「膵臓の導管を, 腺房細胞を死なせつつランゲルハンス島を無傷に保つようなやり方で閉めた」と述べられていることから, それを言い換えた 4 が正解。2 がやや紛らわしいが, 単に腺房細胞を死なせたのを “kill all of the pancreas's cells except for the islets” と表現するのは不適切である。

5. Collip の行ったことについては, 第 8 段落第 1 文に言及がある。ここで述べられた「Banting の手法を用いて牛の膵臓から純粋なインスリンを抽出したこと」に触れた 3 が正解。1 と迷う

が、糖尿病の少年が救われたというのは Collip が直接的に寄与したことではなく、Collip の成果を契機にして大量に生産されるようになった後のインスリンの活用例に過ぎない。

## II.

1. (A) 3 (B) 1 (C) 2 (D) 1 (E) 4 (F) 2

X. (例) break the “curse” he suffered

[解説]

1.

- (A) 直前の節において、physical problems caused physical symptoms 「身体的な問題が身体的な症状を引き起こす」と述べられており、そうすると、「中核を占めている身体的な問題を治療する」ことの帰結として、3. 「症状を治すことができる」が正しいと判断できる。
- (B) コロンの後に、the patient did not have cancer と述べられていることに注目する。不幸にも患者は亡くなつたが、医師たちが診断したように、ガンではなかつた訳であるから、彼らは 1. 「間違つていた」のである。
- (C) Vance という患者は、症状がみるみるうちに悪化しており、ガンが疑われたのであるが、どんなに検査をしても「原因が分からなかつた」ということである。したがつて、failed to ~ 「～できなかつた」に続くのは、2. 「真の問題が何であるかを明らかにする」ことである。
- (D) Vance という患者はブードゥー教の呪術医に墓地に呼ばれて、「あなたは医者にも治せない」と言つられたということであるから、1. 「衝撃を受けてよろめきながら帰宅した」が正解となる。
- (E) Vance が憑りつかれていた妄想に合わせて、Doherty 医師がその妄想を取り除くべく芝居をしている場面である。空所に繞いて、1 匹を除いて他のトカゲは死んだが、そのトカゲが悪さをしているという話をでっち上げており、それらのトカゲは Vance の胃の中で、4. 「雛が孵つた」となるのが自然。
- (F) 前問の芝居の場面の続きである。実際には強い emetic 「催吐薬」である注射を Vance にして 嘔吐させた後、Doherty 医師はカバンに隠していたトカゲを取り出したのである。

X. 患者の信念を変えることで、治療できたアフリカ系男性の例が示しているように、言葉だけでも、「人を救う」「患者を治療する」「病気を治す」ことは可能だという内容の英文を書けばよいだろう。

## III.

- (A) 4 (B) 4 (C) 3 (D) 3 (E) 4

X. (例)

Writing Question:

(解答例)

(Therefore, it is important to be aware of) both the advantages and disadvantages of the frequency illusion. As an advantage, repeatedly encountering the same thing saves mental effort, and when learning new things, we should use this illusion to associate patterns. On the

other hand, this illusion carries the risk of overlooking exceptions hidden behind patterns. Consequently, in situations like healthcare where human lives are at stake, we should consistently make objective decisions by thoroughly examining possibilities beyond the first option that comes to mind.

#### [解説]

- (A) 知覚動詞 see の構文で、4 が正解。ここで walk は「～を散歩させる」という他動詞で用いられている。「多くのチワワが散歩させられているのを見る」ということ。
- (B) 空所の前にある that は関係代名詞で、Your brain(s) disregards(v) a lot of input(o) (that it(s) does not ( B ) (v) significant or relevant(c)) という構造。したがって、( B ) には第 5 文型をとる動詞が来る（先行詞 a lot of input が（ B ）の動詞に対する目的語に相当する）はずなので、deem+O+C 「O を C とみなす」の deem を補う。it = your brain で、「重要であったり関連性があると脳がみなしていない入力情報の多くを、あなたは無視してしまう」という意味。
- (C) 確証バイアスに述べた一節。「あなたの信念を確証する情報に注意を払い、それ (=beliefs) に（ C ）する情報を無視する」という文脈から、contradict 「～の矛盾する」が適する。
- (D) 「(ある商品の名に繰り返し晒すことで,) その商品が ( D ) <の中で> 最も優れたあるいは人気のあるものであるように見えさせる」という文脈から、in its category 「そのカテゴリーの中で」が最も適する。
- (E) 「(ある病気について学んだばかりの医師は,) 患者の症状がその新しい病気の症状に（ E ）であるとき、その病気であると診断してしまいやすくなる」という文脈から、close enough 「十分に近い」が適する。

#### Writing Question:

本文の Conclusion にあたるパラグラフを、ここまで論旨を踏まえて作文するもの。書き出しが “Therefore, it is important to be aware of ...” と指定されているので、この文章から得られる教訓じみたことを書けばよいという方針は明らかである。

#### 【総評】

大問構成・出題形式ともにほぼ昨年度と同一だが、例年に比べると文章の抽象度が低く、比較的読みやすく感じられたのではないか。大問 1 は、インスリンと膵臓、ランゲルハンス島に関する知識がある生物選択者にとってはサービス問題。大問 2 はフレーズ空所補充であるが、これも例年に比べると誤答選択肢が明らかなものが多く、絞り込みがしやすい。Vance の身に何が起きたのかのプロットがつかめていれば、補充英作文もあまり困らなかつたであろう。大問 3 も極めて身近な内容で掴みやすい（confirmation bias は、2019 年度の日本医科大学でも出題されたテーマ）。昨年度比で易化と判断し、一次通過ラインは 65% 程度か。

26 年度解答速報はメルマガ登録または LINE 友だち追加で全科目を閲覧

本解答速報の内容に関するお問合せは



医学部専門予備校  
**YMS**

03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>

東京都渋谷区代々木 1-37-14

医学部進学予備校 **メビオ** ☎ 0120-146-156  
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校 **英進館メビオ** 福岡校 ☎ 0120-192-215  
<https://www.mebio-eishinkan.com/>

メルマガ登録



LINE 登録

